



参考資料

GE ヘルスケア・ジャパン株式会社は、プライマリ・ケアおよびポケットサイズのエコーに関する医師の認識を明らかにするため、一般内科、循環器科、救急医療科、産婦人科医師各 50 人、その他診療科医師 100 人、合計 300 人を対象に、インターネット調査を実施いたしました。

主な調査結果は以下の通りです。

<調査結果>

1. プライマリ・ケアは、専門領域をまたいだ連携、医師以外の医療者の関与が重要と認識
2. プライマリ・ケアの役割は、「患者さんを総合的に診る」が最も高く 8 割以上
3. ポケットサイズのエコーは、「地域医療の連携」に期待。求められる機能は、起動速度の速さ、持ち運びのしやすさ、操作性

<調査概要>

調査対象者：一般内科、循環器科、救急医療科、産婦人科医師各 50 人、その他診療科医師 100 人合計 300 人
 調査期間：2017 年 6 月 12 日（月）～6 月 16 日（金）
 調査方法：インターネット調査

<調査結果詳細>

Q. 現在のプライマリ・ケアについて、どのように感じていますか。（SA）

| | とても強く感じる | やや強く感じる | どちらともいえない | あまり強く感じない | 全く強く感じない |
|---|----------|---------|-----------|-----------|----------|
| 専門領域をまたいだ、医療者間の連携が重要である (n=300) | 32.3 | 48.3 | 16.3 | 2.3 | |
| 医師のみならず、看護師や薬剤師、助産師などの医療者の関与が重要である (n=300) | 32.7 | 47.0 | 17.0 | 2.3 | |
| 他の診療所や病院との連携ニーズが増えている (n=300) | 23.7 | 47.7 | 21.0 | 6.3 | |
| 専門領域によらず、すべての医師に関係する医療である (n=300) | 22.0 | 46.3 | 22.0 | 8.7 | |
| 自身の専門領域の中で「全人的医療」について意識する機会が増えている (n=300) | 17.0 | 43.0 | 29.3 | 8.3 | 2.3 |
| 自身の専門領域の中で、急性期から慢性期、ターミナルなど、幅広いケアが求められている (n=300) | 20.0 | 39.3 | 29.0 | 9.7 | 2.0 |
| 自身の専門領域の中で「プライマリ・ケア」について意識する機会が増えている (n=300) | 14.7 | 35.3 | 33.0 | 14.3 | 2.7 |

「専門領域をまたいだ、医療者間の連携が重要」（80.6%）、「医師のみならず、看護師や薬剤師、助産師などの医療者間の関与が重要」（79.7%）がともに約 8 割“強く感じる”（とても強く感じる+やや強く感じる 計）と回答し、さまざまな領域間での連携の重要性を強く感じていることがわかりました。

Q. プライマリ・ケアには、以下のような役割があると思いますか。(SA)

| | とてもそう思う | ややそう思う | どちらともいえない | あまりそう思わない | 全くそう思わない |
|---------------------------------|---------|--------|-----------|-----------|----------|
| 患者さんを総合的に診る (n=300) | 44.3 | | 41.0 | 11.7 | 2.7 |
| さまざまな職種、医療機関、施設の連携を促進する (n=300) | 30.0 | | 50.0 | 16.0 | 3.3 |
| 地域医療を支える (n=300) | 34.0 | | 45.0 | 18.3 | 2.3 |
| 医師不足を補う (n=300) | 11.7 | 24.7 | 39.0 | 19.7 | 5.0 |

“そう思う” (とてもそう思う+ややそう思う 計) は、「患者さんを総合的に診る」(85.3%)、「さまざまな職種、医療機関、施設の連携を促進する」(80.0%)、「地域医療を支える」(79.0%) が 8 割前後で高くなっています。

Q. ポケットサイズのエコーは、今後どのような医療課題の解決に役立つと期待されていますか。(SA)

| | とても期待している | やや期待している | どちらともいえない | あまり期待していない | 全く期待していない |
|--------------------|-----------|----------|-----------|------------|-----------|
| 地域医療の連携 (n=300) | 6.7 | 33.0 | 38.7 | 14.3 | 7.3 |
| 医療間の連携 (n=300) | 7.3 | 29.7 | 40.7 | 14.0 | 8.3 |
| 慢性期疾患の増加 (n=300) | 7.7 | 23.7 | 43.7 | 17.7 | 7.3 |
| 医療費削減 (n=300) | 6.3 | 16.0 | 46.3 | 21.0 | 10.3 |
| 高齢出産リスクの増加 (n=300) | 4.7 | 17.0 | 48.0 | 19.3 | 11.0 |
| 医師不足 (n=300) | 6.7 | 14.0 | 46.3 | 20.7 | 12.3 |

ポケットサイズのエコーへ“期待している” (とても期待している+やや期待している 計) は、「地域医療の連携」(39.7%) が最も高く、以下「医療間の連携」(37.0%)、「慢性期疾患の増加」(31.4%) と続いています。

Q. ポケットサイズのエコーに求める機能をお答えください。(SA)

n=87 (ポケットサイズのエコーを使用することがあると回答した医師)

| | とても求める | やや求める | どちらともいえない | あまり求めない | 全く求めない |
|-------------------------------------|--------|-------|-----------|---------|--------|
| 起動速度の速さ (すぐに使用できる) (n=87) | 52.9 | | 36.8 | 9.2 | |
| 軽量・小型で持ち運びがしやすい (n=87) | 60.9 | | 27.6 | 9.2 | |
| 操作が簡単 (n=87) | 51.7 | | 33.3 | 12.6 | |
| 高い画像品質 (n=87) | 41.4 | | 34.5 | 14.9 | 6.9 |
| データ共有の簡易化 (Wi-Fi機能やクラウド対応など) (n=87) | 24.1 | 41.4 | 21.8 | 10.3 | |
| 供覧性の高さ (患者やその家族などに見せやすい) (n=87) | 16.1 | 49.4 | 19.5 | 12.6 | |

ポケットサイズのエコーに“求める” (とても求める+やや求める 計) 機能は、「起動速度の速さ」(89.7%) が最も高く、続く「軽量・小型で持ち運びがしやすい」(88.5%)、「操作が簡単」(85.0%) も 8 割を超えています。